

2 温暖化に対する取組み

2010（平成22）年度の府域の温室効果ガス排出量を、1990（平成2）年度から9%削減、ヒートアイランド現象の緩和などを目標に、新エネルギーの導入、省エネルギーの推進などを図ります。

（1）地球温暖化対策

地球温暖化対策の推進

温室効果ガス排出削減の中長期計画の策定 検討【新規】

【みどり・都市環境室 内線：3885】

政府の取組みと連動し、府としての新たな温室効果ガス排出削減目標とその達成のための方途を盛り込んだ中長期計画の策定に取り組みます。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.49）

環境に配慮したエネルギー利用の促進

特定エリアでの省CO₂対策集中導入事業 【新規】

【みどり・都市環境室 内線：3885・3860】

特定エリアにおいて、先端的な省CO₂対策を集中導入することなどにより、2020年までの省CO₂対策としてどういう技術を選択することが、費用対効果の観点で適切であるかを判断するための実証データを取得し、大阪府域で「低炭素社会」を実現する道筋を示します。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.51）

エコ燃料実用化地域システム実証事業

【みどり・都市環境室 内線：3856】

自動車の二酸化炭素排出削減策として有効なバイオエタノール3%混合ガソリン（E3）の普及拡大を図るため、平成19年度から5か年の予定で実施している実証事業です。

平成22年度は、引き続きE3の製造・流通・販売を大規模かつ広域的に行い、事業性の評価に向けて製造設備の効率的運用や配送の合理化などについて検討を行っていきます。

また、国が検討をすすめている高濃度バイオ燃料（E10）の導入に関して、知事公用車をはじめとした府公用車等34台のE10対応車両で公道走行試験等を行い、課題と対応策についての検証を行います。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.33）

（2）ヒートアイランド対策

ヒートアイランド対策の推進

【みどり・都市環境室 内線：3849】

これまで実施してきたモデル事業の成果を活用し、「ヒートアイランド対策ガイドライン」に沿った対策や大阪市中心部のモデル街区における取組を促進するとともに、自然環境保全条例及び温暖化の防止等に関する条例の適切な運用に努めます。

また「大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム」との連携により、対策技術の開発・普及等を推進します。

さらに、雨水等を利用した打ち水の実施など、府民、市町村、民間企業、NPO等と協働したヒートアイランド対策を引き続き実施します。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.79,80,81）